

大阪国道事務所が「道路管理について」 出前講座を行いました！



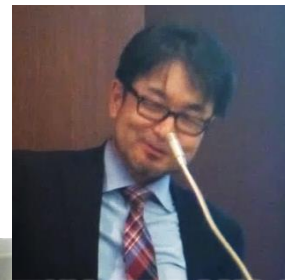
平成28年11月22日（火）一般社団法人 弾性波診断技術協会の近畿支部会において、近畿地方整備局「出前講座」における大阪国道事務所担当の講義を行いました。『道路がいかんして維持管理されているか』をわかりやすく説明し、『道路管理者の果たすべき役割および重要性』の紹介を大阪国道事務所、総括保全対策官と管理第二課長がお話しました。

【講演内容】

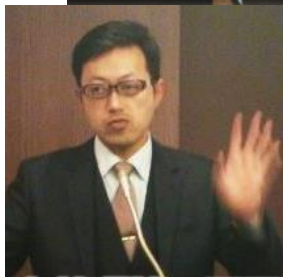
- 近畿地方整備局の概要
- 大阪国道事務所の概要
- 道路構造物をめぐる課題と今後の方針
- 道路付属物の損傷状況
- 質疑応答



開催状況



上原総括保全対策官



小丸管理第二課長




出前講座の感想

- 「道路構造物をめぐる課題と今後の方針」で、老朽化の劣化状況・対策の課題・道路構造物の点検要領を詳しく知る事が出来て良かった。
- 無電柱化について関心がわいた。
- 道路付属物等の点検実施状況における5年間の点検計画とH27年度の点検実施状況について関心を持ちました。